

各地区電友会だより

岩手

◆岩手支部

◎第1回理事会(総会)開催

5月31日、盛岡市内のエスポワールいわてにおいて、県内9地区電友会の会長と事務局長が出席し、支部総会にあたる28年度第1回理事会を開催しました。

澤田支部長挨拶の後、来賓のNTT東日本岩手支店菊池企画総務部長からご祝辞をいただき、議事に入りました。

議事は、前年度の活動状況・決算を報告・承認したあと、28年度の活動計画・予算等を決定しました。

1 決定した活動計画の重点

(1)会員の心豊かな生活と「生き甲斐」への支



援(2)社会にとって価値ある活動の推進(3)組織活性化の取組み(4)NTT及びグループ会社の諸施策への協力(5)防災意識の醸成

- 2 役員の一部変更について
- ・ 事務局長 新任 工藤 巖(盛岡)
- ・ 理事 新任 菅原 巧(一関)
- ・ 理事 新任 上飯坂富喜子(釜石)

電友会岩手支部 第1回理事会



会議模様

理事会終了後懇親会に入りました。
◎第19回NTTOBグランドゴルフ
岩手県大会
平成28年9月8日岩手県産業文化センターにおいて、岩手県各地区より65名の参加を頂き、第3ラウンドを各チームに編成し競技を実施しました。



大会模様

台風の情報もありましたが、競技中は天候に恵まれケガもなく楽しくプレーをしておりました。

優勝者は北上の高橋貢雄さん、2位は北上の小野寺寿雄さん、3位は85歳の最高齢者である一関の亀岡仁志さんでした。

皆様は次回の優勝に向けて意気揚々と帰宅

して行きました。



それー！行けー！



日ごろの力を発揮して…



優勝した高橋貢雄さん (北上)

◆ 盛岡電友会

◎ 第30回 NTT・OB 作品展開催

毎年秋の恒例行事である NTT・OB 等による作品展を盛岡駅西口マリオスビル20階展望展示場にて9月27日から9月30日の4日間開催しました。

30回目となる今回は51名の方から書道、絵画、版画、写真、彫刻・陶芸・手芸など、日



下をそろえてと…



足もと気をつけてネ！



それでは作品展の準備に入りますー

ごろ丹精込めて制作した力作89作品が寄せられ、運営委員及び会員の協力で展示しました。来場者は NTT・OB と現役の方をはじめとよ近郊市町村の方々旅行者等4日間で約800名。来場して頂いた NTT 岩手支店長始め幹部の方々から賞賛の声もあり、盛大な



第1回 NTT・OB 大学模様



「復元納棺師」 笹原氏の講演

今回は参加者もあつと驚く講演を企画しました。「復元納棺師」の笹原留以子氏を迎え単なる納棺ではなく事故等で面影がなくなった遺体を現場でご遺

展示会となりました。作品を展示していただいた方、展示会を企画、運営していただいた運営委員のご尽力に感謝いたします。次回第31回の開催は、平成29年9月26日、9月29日を予定しています。

◎ 第1回 NTT・OB 大学

族の要望を伺い「復元」することで最後の時間を奉仕する、きわめて難しい仕事をされている方です。独学で復元納棺師の資格を取得し、多くの受講生を全国に持ち、東日本大震災では約3000人を超える遺体を復元し、安置所に5か月以上滞在し遺族にボランティアで奉仕し、「シチズン・オブ・ザ・イヤー賞」を受賞しています。

「死から生を考える」有意義な1時間半の講演を終了しました。

講演会へは79名の参加を頂きました。

◎サークル活動

(1)岩手NTT-OBゴルフクラブ

28年度は3月12日の総会からスタートすることになりました。

総会では、若干の会則の変更、年間のコンペ(例会)の日程の確認及び皆が最も気になる新年度のハンディキャップの発表等を行い総会の最大の目的である懇親会を行い各自の今年の抱負等をユーモアいっぱいに表示し、いよいよ始まるゴルフに胸を膨らませました。会員は、盛岡、二戸、宮古、大船渡、平泉、一関、水沢、北上、花巻、鹿角(秋田)、仙台(宮城)のゴルフ好きが、県内外の各地から53名ほど集まり活動しております。

また、会員は85才の高齢者を筆頭に62才の

若者?まで、皆持病?を抱え、薬を飲みつつ毎月の例会(第2金曜日)を楽しんでおります。また、気になる成績やコンペ内容は次回報告とさせていただきます。



岩手NTT-OBゴルフクラブ会員

(2)音楽を語り合う会

この会も音楽を語り合って18年経ちました。主な活動として、演奏会ばかりでなく、歌劇やバレエ、野外コンサート等テレビで放送した良いものを厳選して鑑賞しています。また、毎年仙台フィルが演奏会を行っています。が鑑賞を楽しみにしております。例会日は、原則として第2・第4金曜日で、時間は2時

間程度、場所はNTT岩手支店第3ビルのOBサロンです。皆様も是非おいで下さい。



例会模様

(3)麻雀同好会

同好会の例会は毎年6月から3月までの3か月おきに年4回開催されております。28年度既に実施済みの成績は別途とし、先ずは昨年度の年間成績の結果をご紹介します。しょう。

年間優 勝 細野 直彦さん 1426点
年間準優勝 伊藤 堅弥さん 1204点
続いて第1回、第2回の成績を紹介します。
28年度第1回(6月6日開催 5卓20名)

各地区電友会だより (岩手)

優勝 小野寺博昭さん 764点

準優勝 戸津 信男さん 694点

・28年度第2回(9月10日開催) 6卓(24名)

優勝 近藤 茂雄さん 640点

準優勝 野中 忠さん 543点

当同好会には正会員36名、準会員4名の40名程が登録しておりますが、古くからの会員の高齢化や当日行事の重なりなどで5卓、6卓の開催がやつの状況です。

電友会員及びOBの皆さん、そしてご家族の皆さんの御入会を心よりお待ちしております。

インドアゲームですので、体力より頭の回転で(勿論付きもありますが)ゲームを進めますので、最近急増している認知症予防にも寄与すると思っております。

優勝から5位までの入賞の他に5種類ほどの特別賞があり、残念ながら前記賞に該当しなかった参加者全員に参加賞を出しておりますので、手ぶらで帰宅ということもあります。この他に年間4回の例会に全回参加することによる皆勤賞、そして年間の優勝、第3位迄の会員には総会の席上で表彰する等、沢山の景品を用意し活動しております。

(4) 高松囲碁クラブ

4月23日NTT・OBサロンで平成28年度

総会を開催しました。引き続き9名の参加により第1回定期大会を催し、優勝澤田俊夫さん、準優勝黒川健児さんでした。

第2回定期大会は、7月23日8名の参加で優勝黒川健児さん、準優勝細野直彦さんでした。

月例会は、次の通りでした。(最終土曜日) 5月4名 8月4名 9月6名

恒例の東北4県親善囲碁大会は、5月29日つなぎ温泉清温荘で開催され、青森が優勝を決めました。



東北4県親善囲碁大会

(5) 版画サークル

サークルが発足して早24年になります。会

員は8名で第2月曜日を定例会としてOBサロンで活動しています。主要な行事としては例年OB余技作品展への出展と歳末に年賀状を版画で作成し皆さんに喜んで頂いております。



例会模様

(6) インターネットを楽しむ会

インターネットを通じて、会員相互が生涯夢を、楽しく・明るくをモットーに、月4回のパソコン教室、月1回程度の懇親会を開催しています。またホームページ「NTT岩手OBネット」を月1回更新しています。

○パソコン教室の主な学習内容

・デジタル写真の編集及びアルバムの作成方

法、自由研究、PC相談会

・ワード及びエクセルの基本的な操作方法

・インターネットの楽しみ方

・Windows 10の基本 等

○パソコンに興味がある又は、パソコン操作の疑問等ありましたら問合せ及び、パソコン教室の見学、体験入学も大歓迎です。



例会模様

(7)さんぽの会

4月30日繫ホテル大観にて12名が参加し総会を行い、その後は楽しい食事と歓談の時間をもちました。

28年度の実行計画として5月は鞍掛山、6月兜明神岳・岩神山、7月は秋田駒ヶ岳、8



鞍掛山頂上にて

月姫神山、9月砥森山、10月は鬼ヶ瀬山に決まりました。5月10日鞍掛山は10名が参加して淡い緑の中をカタクリやシラネアオイなどの花々を愛でながら歩きました。

6月の兜明神岳・岩神山は初夏の心地よい風のなかワラビを取りながらゆつくりとハイキングをしました。昼食には木陰で携行のガスコンロで湯を沸かし、熱いコーヒーをいただくとなんとも言えない幸せな気分になりました。

7月22日は秋田駒ヶ岳へ向けて早朝盛岡を発ち、登山バス利用で8合目から新道コースを登り、好天の中すばらしい眺望と咲き誇る

花々を堪能しました。

(8)自然探勝コマクサ会

会の目的は山野に出て自然に親しむことにより健康の増進を図ることや写真や版画等の題材をみつけることにありますが、会員の高齢化などにより長く歩く事が困難になりました。そのため花の名所や美しい風景を求めた。そのためのバス旅行が中心となっています。

28年のお花見は岩手公園で行いました。秋には遠野郷への日帰り旅行を計画しています。



岩手公園でのお花見

(9)不來方釣りクラブ

4月23日、きのえね本店において総会を開



第7回釣り教室参加メンバー
(27年11月10日)

催し、27年度の決算・監査報告の後、28年度の実行計画・予算案が満場一致で承認されました。

6月から11月まで船釣りと岸壁釣りを交互に計画し、気持ちは早くも海に向かっておりました。昼食を済ませて、無事総会も終了しました。

恒例の釣り旅行は、7月に碓石海岸の民宿「海楽荘」に1泊して、美味しい海の幸を堪能しながらのんびりと釣りを楽しみました。10月にも1泊での釣り旅行を計画しています。

◆花巻電友会

◎新緑・親睦・快動・快汗の

日帰りレク実施

平成28年6月22日、イーハトーヴ電電サークル主催、花巻電友会、花巻退職者の会共催花巻電友会パークゴルフサークル後援による日帰りレクを奥州市の胆沢川温泉さくらの湯「パークゴルフガーデン」において実施しました。

今年度の日帰りレクは、誰でも手軽に参加でき日頃の運動不足を解消しその心地良い汗と疲れを温泉で癒やし、更に血行促進剤で喉を潤し脳細胞をもリラックスしながら会員間の親睦を図ることを目的に行いました。

今回の日帰りレクはパークゴルフをメインにしたことから、施設との交渉、パークゴルフの進行等すべてを花巻電友会パークゴルフサークル事務局の高橋一朗さんをお願いし、その無い取り組みでスムーズに行うことができました。

この時期は何かと慌ただしく、かつ、梅雨の季節ということで連日雨模様様の天気でしたが、やる気満々の13名の方が参加されたせいか、時おり青空が覗き凌ぎやすい気温の絶好のパークゴルフ日和、参加者の皆さんは気合

十分。ベテラン組は久しぶりのクラブ感触に早速グリーンへ。今回、初めてクラブを握る方へはベテランのパークゴルフサークル会員が親切・適切な指導をおこない新緑に囲まれたフェアウエーを共に気持ちよくプレーを行いました。

ゲーム終了後、懇親会場に移り、まずは湯上り後の冷たいビール、そして今回のゲームは日帰りレクの一環として実施したため勝敗を無くしたことから、ジャンケン方式により参加者全員へ景品の授与。

今回のレクに対し観光地を訪れるレクも良



イーハトーヴ電電サークル日帰りレク
in 胆沢川温泉さくらの湯

いし、今回のレクも楽しい。パークゴルフのベテラン組からはホールインワンの自慢話等飲むほどに盛り上がった楽しい日帰りレクでした。

◎イギリス海岸や新渡戸ロードを

ウォーキング

8月20日、花巻電友会及び花巻退職者の会員10名が、第19回岩手花巻市イーハトーヴの里ツアーデーマーチに参加しました。

当大会への参加は今回で8回目を迎えました。熱中症や日頃の運動不足と高齢化に対する不安もありましたが、久しぶりに会う会員同士の親睦を深める意味でもと参加した会員の面々が「花巻の水辺と新渡戸ロードを歩こう」の10kmコースにチャレンジ。

出発は午前10時、会場のJR花巻駅前「なはんプラザ」広場にて参加者全員による完歩達成写真を撮影後、全国から参加された皆さんと共に元気よく出発。ほどなく昭和40年代まで花巻駅から花巻温泉まで電車が走り、現在はサイクリングロードとなっている道を途中で歩き、その後きれいに整備された小川が流れる公園で麦茶を補水し、宮沢賢治が名付けた「イギリス海岸」へ向かう。そこは、かつて大昔には海の渚で白い泥岩と青い水のあやなす風情に、賢治はドーバー海峡の白亜

の壁を連想した場所である。このころから空模様は白から濃いグレーに変わり雨雲が一層厚く垂れこめ、やがて雨脚も路面を打ち付ける勢いとなり参加者は所々の水たまりを避けながら遠雷の中をハードウォーキング。まさに宮沢賢治の詩「雨ニモマケズ」を体感。

やがて、前線も足早に通過し空が明るくなったところには、早池峰山を遠望しながら北上川堤防の道を南下し次のポイントである花巻城三の丸公園へと歩む。

三の丸公園は、通過確認・休憩・昼食場所。地元ボランティアの皆さんによるチェックと



雨ニモマケズ全員完歩をめざして
第19回イーハトーヴの里ツアーデーマーチ 10km 参加者

麦茶等の補水そして花巻の名産品白金豚(プーチナポーク)で作った「白金豚汁」の振る舞いは、心身の疲れを回復するのに十分。お互いにおいしい味に舌鼓しながら、ここまでコースの振り返りやゴールまでの予測そして会員同士の近況を話し合い親睦を深めた後ゴール目指しスタート開始。途中、国際平和と教育に尽くされた新渡戸稲造ゆかりのある屋敷跡などを通り商店街に入る。高さ25cm10段重ねの箸で食べる巨大ソフトクリームで全国にも名が知られたが、現在は閉店中のデパート(29年2月には食堂等の一部が再オープン予定)などを遊歩し、そして大きな拍手に迎えられ中、元気よく出発したアーチを反対側から全員が爽やかな笑顔で通り抜けた。

◆釜石地区電友会

◎沿岸4地区文化講演会開催

平成28年10月7日ホテルシーガリアマリンに於いて、遠野、大船渡、宮古、釜石地区より52名が参加して、「沿岸4地区文化講演会」を開催した。

テーマは27年ユネスコ世界遺産に登録され



沿岸4地区文化講演会模様

た「橋野鉄鉱山について」と題して、講師の釜石市総務企画部世界遺産室係長森一欽様より講演をして頂きました。

世界遺産の話で、しかも鉄の話と聞くととても硬く考えてしまいがちですが、プロジェクトを使用し、解りやすい説明のお陰で、なぜ釜石に大島高任により洋式高炉が造られ、現在の釜石製鉄所となり、そしてなぜ明治日本の産業革命遺産として他の遺産から離れた岩手の地の橋野鉄鉱山



日本最古の洋式高炉跡 (3番高炉)

が世界遺産に登録されたかが理解出来た有意義な講演会でした。

そのあと、各地区より活動報告がなされ、それぞれの活躍ぶりを伺うことが出来ました。最後は釜石のコーラス隊?と参加者全員で合唱し、楽しいひとときを過ごした。

◆遠野地区電友会

◎暑気払いと新会員大歓迎会

暑い暑いと言っても遠野の夏はあつという間にすぎます。でも必ず行うのがみんな集まって楽しむ暑気払い。7月29日私達の集いの場所としているOBルームで開催しました。毎週水曜日に集まり趣味の物作りをしたり、情報交換・会議等を行う場所で21名の参加でした。開会は5時からですが女性役員は少し早目に集合し買出し、会場の準備をしました。心配した男性役員も早目に来てくれ皆で相談し協力しながら作業をするので楽しいものです。今回は嬉しいことに新しい会員の加入という事で会は何倍に



新会員佐々木さんに花束を贈り大歓迎

も盛りあがった。現職の頃は関東方面でお仕事をされていたという事で私達は初めての顔あわせでしたがずっと前から一緒にいた仲間の様に感じさせる佐々木さんでした。郷里は遠野だったからでしょうか。退職後御両親のお世話をするとこの事でした。みんな歓迎の花束を贈り喜びを大にしました。及川会長のあいさつ、生ビールで乾杯、いつもあう人、久しぶりにあう人あまり広くない部屋がみんなの笑顔でいっぱいでした。退職後に始めた趣味の話、旅行の約束、病気をして病名を告げられ体の血の気が引くとはこのことかと思つたこと等。今は元気そうなので大変な思



OBルームで気楽にいつまでも続く暑気払い

いをしたのだなど驚きながらも今日は元気で暑気払いに参加出来て良かったと思えました。脚・腰が痛いとか健康の話等、思い思いの話で楽しい時間が過ぎていきました。お互いの健康を気遣いながら会は終了となりました。夏の夜風が気持ち良い夜でした。

◎道の駅「風の丘」で作品展示会

継続は力なりといいますが28年も恒例の行事である展示会を開催しました。風の丘は本当に風の強い場所です。でも道の駅としては人気のスポット。10月11日～10月15日まで展示、そして手作りの品も販売しました。秋は行楽のシーズンでもあるので市内外の皆さんが立ち寄ってくれました。「去年も買っていただきましたよ」「会員の皆さんのつながりがすばらしいね」数々の励ましの言葉に次回も出来るかぎり頑張ってみようという気持ちにさせられる一瞬もありました。これから寒くなる遠野の冬、やはり毛糸類の品が多く売れました。その他アイデア



いろいろな品がございますよー

作品の小物類もすばらしい物ばかりでした。2名ずつの当番の協力をいただき無事終わる事が出来ほつとしている秋です。次回も開催

出来る事を念じ今から心の準備をしています。本当におつかれ様でした。



展示の準備も出来たので笑顔でお客様を待ちましょう

◆おおふなと電友会

◎NTTとの交流会実施

9月29日三陸鉄道南リアス線を利用して、レトロ列車を貸切り盛駅から釜石駅との往復で実施しました。

当日は天気も良く会員45名とNTT沿岸営業所工藤正悦所長のご出席を頂き、賑やかに行いました。

出発して、及川彌会長と工藤所長から挨拶を頂き、及川文行副会長の音頭で乾杯をして幕を開けました。

平山新平さんも参加してくれたので、久しぶりにお会いして話が弾みました。

三陸鉄道からは、袴姿のアテンドさんが色々案内をされましたが、しばらくぶりにお会いした仲間との話に花が咲き、アテンドさんの話は耳に入らないようでした。

途中の恋し浜駅では、焼きホタテを積み込んで食事に花を添えてくれました。



NTTとの交流会を実施して



グラウンドゴルフ同好会
例会模様

帰りには車内でビンゴゲーム等行い、またの再会を約束してお開きとしました。
参加者の皆さん大変ありがとう御座いました。

◎サークル活動

(1)大船渡グラウンドゴルフ同好会

平成28年度のグラウンドゴルフ同好会の毎月の例会も3月から開始して11月に終了しようとしております。現在の会員数は男性15名女性8名合計23名です。毎月の例会は第1木曜日に実施しております。会員全員が参加するのは大変難しく、平均すると毎月12〜13名になります。新しく入会する会員がいます。

なので平均年齢が上がる一方です。色々機会があるたびに入会勧奨を行っておりますが、思うように行きません。9月8日に第19回NTT・OBグラウンドゴルフ岩手県大会が岩手産業文化センター・アピオのグラウンドゴルフコースで開催され、当同好会から7名が参加し、総勢61名が参加した中で笹野則男さんが9位に入賞しました。そして、28年のNTT記念日10月23日は日曜のため20日に記念日大会を開催しました。28年は45年ぶりに希望郷岩手国体が開催され、大船渡ではグラウンドゴルフが公開競技として9月24日と25日の2日間に渡って開催され、大船渡からも参加した岩手Aチームが優勝しました。今後は国体の為に立派に整備された会場で例会が出来るようになります。1人でも多くの会員の入会を期待しております。

(2)パッチワークサークル「お針箱」

会員は10名で、毎週月曜日午前10時から午後3時まで、電話局の4階OB室に集まって活動しております。

それぞれでんでんに作りたいものを作っていて、できる人は教えながらできない人は教えてもらいながらそれなりに：

パッチワークだけでなくお茶を飲みながらのおしゃべりも、料理教室になったり困りこ

と相談になったり。時には政治談義も芸能ニュースも、と話題豊富で賑やかです。

毎年、東京ドームの「国際キルトフェスティバル」の「パートナーシップキルト」、20cm四方の小さな作品ですがほぼ毎年応募しており、28年も頑張つて全員で応募しました。研修と称してたまには東京ドームまで出かけ見聞を広めております。

3年毎の作品展示会が、会員の創作意欲を高め頑張る源にもなっていて、28年の6月25、26日に、第5回目の作品展示会を無事終えたところです。

「次の3年後にや生ぎでつpegやあ」と口



パッチワーク「お針箱」
3年に1度の作品展示会模様

では言いながらも、また3年後に向けチクタクひとはり一針、ゆっくりゆっくり動き始めている今日この頃です。

◆水沢地区電友の会

◎「復活！久慈・もぐらんぴあ」と三陸鉄道北リアス線体験の旅

5月27日、家族2名を含む43名が参加して日帰り旅行を実施した。旅行地は、三陸北リアス線のお座敷列車と復活した水族館「もぐらんぴあ」を選定し、東日本震災の復興状況を確かめることだった。雨模様の中を出発したが、久慈につく頃には快晴となり楽しい旅となった。長時間のバスの中では、久慈に赴任した会員の思い出等を聞き和やかな内に久慈の水族館に到着した。津波により全壊し被災から5年を経て28年の4月23日にリ



カメ吉はどこかな？

ニューアルオープンした「もぐらんぴあ」には震災を生き延びた「カメ吉」(アオウミガメ)の姿を見つけた。昼食は何ととっても新鮮な「海鮮どんぶり」を



はい、みんなでパチリ



お座敷列車が来ましたヨー



さて、缶ビールをあけて…

前にして、冷たいビールで喉をうるおした。「三陸鉄道北リアス線」のお座敷列車を利用し、普代〜久慈駅間の約30数分を車窓から絶景の海辺を眺めて、またまた缶ビールで乾

◆宮古地区電友会

◎田んぼアートの青森へ1泊旅行

杯し久慈に戻った。久慈市内の道の駅「土風館」でお土産を買い無事水沢に帰着した。

一行20名、7月半ば時期を見計らったの出發。6月を予定していた恒例の行事は、田圃の稲穂が描く頃合に合わせたの出發となったのだ。宮古地方には広い田圃は殆んど見当たらないから、皆、田圃の絵画は興味シンシンである。朝7時半の早い出發。途中弘前での昼食。一路、津軽岩木スカイライン69のカーブは正に九十九折、途中熊が道を塞いだりのスリルを経て「岩木山展望台」に到着。日本海と津軽港その北に位置する北海道の展望を期待したのだが天気に見放されたのか、廻りは霧？霧で見えない。残念！未だ芽吹きのアップル街道を経て、田舎館村「田んぼアート」へ。天気はだんだん明るくなり3時半、到着。展望台からの見学だ。大勢の観光客で賑わっている。眼下に見える稲の絵はNHKの大河ドラマ「真田丸」。草刈正雄が演ずる「真田昌幸」隣りの田圃いばいに山本耕史演ずる「石田三成」！そっくりである。色とりどり

各地区電友会だより (岩手)

～今年も盛りだくさんの1泊旅のコース～ (パンフレットから抜粋)



岩木山 八合目までバスの旅



展望台



奥入瀬溪流で新緑を楽しむ



これから田植え

この稲はどの様に植え付けたのだろうか？誰の発案だったのだろうか？元は休耕田を活用したの村おこしから観光誘致へと展開していったのだと聞くけど、人々を和ませ楽しませてくれる田圃の絵に感心しきり。

1泊の宿は「棟方志功」ゆかりの椿館で、版画や書を堪能しながら浅虫の温泉と陸奥湾の旬の味を楽しみました。帰路は奥入瀬溪流を散策したり、アスパムでお土産、八戸では宮古の魚菜市场と道の駅の数倍の広さを誇る「八食センター」で買物ツアーの一行となりました。長い旅でした。「走行距離数100km」

とバスの運転手さんが到着のメーターを見て話していました。次回は県内の温泉でノンビリ！との会話が出ていました。

◎サークル活動

・GGサークル

台風10号は会員が使用している郊外にあるグラウンドも襲いました。ここは3・11以前、利用していた近くにある河川敷の公園が流され、郊外にあったラグビー場の片隅を借用して市の仲間と共に週3回の練習場になっていた場所でした。ところが今回の台風は無残にも此の方に迄も、途中の道路の決壊と大きなラグビー場迄も土砂が覆い尽くして見る影も無くなってしまいました。

寒さに向かう12月からは休会になるので春からの会場は如何になるのか、と会長は思案顔しきりです。

恒例のOB全員の「お楽しみGG」は11月高台の太平洋が見渡せるグリーンピア田老の体育館で行われ、食事会と温泉とで盛り上がりです。さてホールインワンは誰でしょう？会長のユーモラスな計画を皆、楽しみにしています。



◆北上電友会

◎県南ブロック文化講演会

6月16日岩手県南4地区から75名の会員が参加し「北上平和記念展示館」を見学しました。ここは、日中戦争や太平洋戦争に出征し



平和記念展示館を見学
学芸員の説明を聞く



岩手県南ブロック文化講演会模様
館長 高橋洋明氏のお話

た兵士「7000通の軍事郵便」と「戦争体験に関する資料」収集・展示を行っている所です。学芸員の方から詳しい説明をして頂きました。

見学後の講演会場では、館長の高橋洋明先生による「7000通の軍事郵便」と題した講演をいただきました。講演の中で先生は、軍事郵便は何を伝えようとしたものかを詳しく話され、厳しい戦争の様子や戦友の死・遺書などにも触れられておりました。また、この平和記念展示館周辺は後藤野飛行場跡地でもあり、特攻隊員が飛び立った飛行場でもあると話されていました。

講演終了後の交流会では、会員から「今日の話の後世に正しく伝えなくては！」との声も聞こえ、講演会での「平和の思い」が伝わったのではないかと感じました。

◎南三陸被災地への日帰りレク

北上電友会では恒例の「日帰りレク」を9月10日実施しました。

今回のコースは、三陸鉄道南リアス線で釜石駅～盛駅間を1時間ほど乗車し、沿線の被災復興状況を見た後、「おさかなセンター三陸」にて昼食と買い物、津波伝承館で語り部による災害への対処と復旧への取り組みを、語りと映像で直に聞くことが出来まし

た。

語り部の斉藤さんは、「かもめの玉子」を製造販売しております「さいとう製菓」の専務さんで、ご自身が撮影した津波映像を見ながら涙ぐんで話しておりました。津波が襲ってきた状況は、津波による戦場で、一刻一刻の動きが生死の別れでしたと。斉藤専務さんは、仕事中の社員へ避難の声掛け、高台への避難誘導、更にはご自身の生活をどうすれば



日帰りレク参加者 31名
(津波伝承館)

良いかを水・電気・食物・燃料等々の確保を具体的に話され、命をつなぐ大切さを身をもって教示されました。

お話の熱意と会員の質問が予想より多かつたため、予定時間を30分もオーバーしてしまいました。満足な2時間でした。

最後のコースは、陸前高田市にあります「奇跡の1本松」です。周辺が工事中なので、車窓からの見学でしたが、まだまだ復旧工事が進んでいない状況が見られました。

◆いちのせき電友会

◎サークル活動

・NTT・OB一関グラウンドゴルフ同好会
現在会員20名で活動しております。

月例のプレーは毎水曜日に、午前9時半から2時間、一関運動公園多目的グラウンドで



ナイス！ショット！



よく見て…それ行けー！



みんな笑顔で

行っております。競技成績のホールインワンは地方紙岩手日日新聞に掲載され関心をお願いします。7月に会員の技能向上と親睦交流の会を実施、猛暑にもめげず好・珍プレーに歓声が湧きました。また、恒例となったNTT・OBグラウンドゴルフ同好会の岩手県大会が、9月8日滝沢市アピオで開かれ、8名参加し上位入賞者を出しました。11月の納会プレーを最後に、冬期間の休会に入りますが、新規会員の勧誘に努めて、これから迎える春の活動を期したいと思います。

ギフトに

ホームパーティーに

インターネット通信販売初出店もあります

インターネットで
おいしいものをおとりよせ

お取り寄せタウン

全国の隠れた逸品やこだわり商品を産直お取り寄せ

<http://itp.ne.jp/shopping/>

*1タウンページの利用者が情報を閲覧するためのご利用は無料です。
*2タウンページのご利用には、インターネット接続に係る回線・プロバイダー等の契約及び料金が別途必要です。

NTTタウンページ株式会社 東北営業本部 H28広表第605号 (170731)

資材リンコム株式会社 東北支店

電気通信資材・保安用品・事務用品・オフィス什器・OA機器 等
業務処理に欠かせない物品・消耗品を各種取り扱っております。

～スタッフ一同、誠心誠意対応させていただきます～

〒989-3124 仙台市青葉区上愛子字松原47番9
 電話 022(302)8100 FAX 022(302)8105
 URL : <http://slinkcom.jp/>

で検索!